

－泌尿器科専門医 認定試験ガイドライン（受験者用）－

研修歴、研修単位等の審査に合格した上で、専門医認定試験に合格することで2017年以前研修開始登録者は学会専門医、2018年以降の研修開始登録者は機構専門医として認定されます。2026年の試験は下記の通り行われます。

(受験資格)

- ① 2022年以前に研修開始登録をしていること
- ② 2013年以降の研修開始登録者においては、専門医認定申請時に継続して4年間以上日本泌尿器科学会の正会員であること
- ③ 2006年から2012年の研修開始登録者においては申請時に日本泌尿器科学会の正会員であること
- ④ 2026年3月末日までに4年間以上研修していること
 - ・2017年以前研修開始登録者は4年間のうち2年以上日本泌尿器科学会認定拠点（基幹）教育施設で研修していること
 - ・2018年以降の研修開始登録者は4年間のうち6か月以上専門研修プログラム基幹施設で研修し、かつ1か所の連携施設で連続3か月以上研修していること
- ⑤ 2026年3月末日までに学会の定める教育研修単位を取得していること
- ⑥ 2013年以降の研修開始登録者においては学会の定める手術件数を経験していること

(申請方法)

所定の用紙に必要事項を記入し、受験票に写真2枚（裏に氏名記入のこと）貼付の上、日本泌尿器科学会宛に専門医認定審査試験料（郵便振替のコピー）および研修記録簿等を添えて送付する。

(申請・試験の期日)

申請書類提出締め切り	2026年5月11日（月）午後5時必着
認定試験受験資格審査結果通知	試験日1か月前頃
認定試験	2026年9月12日（土）
	午前8時30分集合
	午前 筆答試験（9時00分～11時30分）
	午後 口答試験（12時40分～17時50分予定）

(試験場)

東京：東京国際フォーラム

東京都千代田区丸の内3-5-1 TEL：03-5221-9000（代）

(試験の方法)

1. 筆答試験

研修目標に従って行われた4年間余の研修について、専門医認定試験委員会において用意された試験問題によって評価が行われます。専門医としての基本的知識に加えて臨床能力を評価する問題が広範囲から出題されます。

9月12日午前9時00分より11時30分までの間に施行されます。

解答はマークシート方式です。HB以上の鉛筆を使用してください。

2. 口答試験

専門医制度審議会が作成した画像を使った規定問題が出題されます。

また、自由問題として一般的知識・泌尿器科全般についても質問されます。

規定問題と自由問題の合計20分間を基本とします。規定問題は、前立腺癌、膀胱癌、腎癌、尿路性器感染症、尿路結石症、排尿障害・尿失禁、前立腺肥大症の7領域の中からいずれか1領域について出題されます。

(注意)

1. 試験日に病気その他の理由で欠席或いは30分以上遅刻した場合は、その年度の受験資格を失います。一旦納入した受験料・書類は返却しません。
2. 認定試験の合否結果については10月下旬頃までに通知します。合格した場合は認定料をお振込みいただき、2026年4月1日付専門医認定証を日本専門医機構より発行します。